

かがやく未来

学力向上 特別号

敦賀市立松原小学校
平成30年10月1日

6年生を対象にした「全国学力・学習状況調査」が4月に実施されました。その結果の分析から、松原小学校の児童の特徴が見えてきました。これは、6年生だけでなく松原小学校全体の傾向と考えられます。これらの分析をもとに、学校では指導方法の改善に取り組み、「学力」のみならず、「生きる力」の向上をめざしていきます。ご家庭でも、これらの課題を共有していただき、ご協力・ご支援をよろしくお願いいたします。

教科(国語・算数)に関する結果から

<松原小のよい傾向>

【国語】「言語についての知識、理解、技能」と「話す力・聞く力」の定着が昨年度に引き続き良好です。

【算数】昨年に比べ「量や測定」に関する問題の正答率が向上しています。今後もさらに定着するように努力します。



<松原小の課題>

国語

- ◆ 物語文では、人物の思いを表現された情景を基にとらえること。
- ◆ 目的にちじて、複数の本や文章などを選んで読むこと。
- ◆ 話し手が何を伝えたいのかを考え、自分の意見と比べて考えること。

<設問例「国語B」>

○(条件)金子さんや青木さんのように、代表で発表した北川さん、小池さんのいずれかの意見を採り上げ、その取り上げたことに対してどう考えるのかを書くこと。

○「司会が話しているように、これから言葉をとるようにつけていきたいか」について書くこと。

○「八十字以上、百字以内にとめて書くこと。」

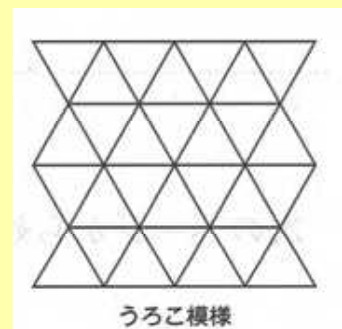
① 三
松山さんは、「話し合いの様子の一部」の話し合いで、自分の考えを話します。あなたが松山さんなら、どのような考えを話しますか。その内容を、次の条件に合わせて書きましよう。

算数

- ◆ 基礎・活用共に、「知識・理解」に関する問題。
- ◆ 「図形」に関する問題。
- ◆ 「割合」で大小を比較する問題。
- ◆ 考え方を説明する問題。

<設問例「算数B」>

① (1) 正三角計4つでできている図形を「うろこ模様」の中から見つけます。どのような図形を見つことが出来ますか。見つけることができる図形を、下の1から4までの中から1つ選んで、その番号を書きましよう。



うろこ模様

- 1 長方形 2 直角三角形
3 平行四辺形 4 正六角形

(答えは3です)

教科（理科）に関する結果から



<松原小のよい傾向>

【理科】観察・実験の「技能」、自然事象についての「知識・理解」が県の平均正答率を上回っています。

<松原小の課題>

理科

- ◆ 実験の結果からどんなことが分かるか考え、文章で表すこと。
- ◆ 実験結果からいえることを的確に見極めること。

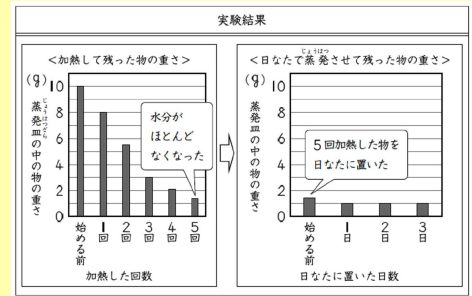
<設問例>

4 (4)

ゆいりさんとが【実】験の結か
 ら内容は【問】とに【対】するの果か
 と内【さ】と【し】し【め】に【ま】るめ
 とと【ふ】【わ】し【ま】し【よ】。【ま】るめ
 と【さ】【わ】し【ま】し【よ】。【ま】るめ
 と【さ】【わ】し【ま】し【よ】。【ま】るめ
 と【さ】【わ】し【ま】し【よ】。【ま】るめ

(正答例)

食塩水の食塩は蒸発しない。



<今後の対策>

- 基礎的な知識・技能の定着に向けて、引き続き重視していきます。
- 授業や学校生活の中で、他者と協働し、要点をまとめる活動、自分の考えや理由をしっかりと伝える（話す・書く）活動を大切にしていきます。
- 資料を読み取ることや、いろいろな解き方を工夫、説明する活動等「考える」活動の機会を、保護者の方と共に、授業や家庭生活で増やしていきます。
- 読書活動では量・質の向上を目指した指導を進めていきます。

児童質問紙(学習習慣、生活習慣、社会性等の質問)から

	質問内容(特徴を表している項目)
◎	新聞を読んでいます。
◎	同じ時刻に寝ています。
◎	家庭の自学自習で教科書を使いながら学習しています。
▲	学校の授業以外に普段(月から金)1日あたりどれくらい読書をしますか。
▲	解き方が分からないとき、諦めずにいろいろな方法を考えますか。
▲	課題の解決に向けて自分で考え自分から取組んでいますか。

<松原小のよい傾向>

就寝時間や家庭学習への取組など、生活習慣が安定している児童が徐々に増加しています。

<松原小の課題>

- 家庭での読書の時間が少ないです。
- 最後まで諦めずに、自ら進んで課題を解決することが苦手です。

<今後の対策>

- 学校では、課題解決学習を主体的に進められるような指導を重視していきます。
- 家庭読書の推進を行います。ご家庭でも声かけをお願いいたします。

学校と保護者の皆さんで協力して、かしこく元気な「松原っ子」に育てましょう!